

【中2数学 | 連立方程式】

2けたの正の整数がある。その十の位の数と一の位の数を入れかえてできる2けたの整数は、元の整数の2倍より1小さい。また、元の整数の一の位の数より2大きい数を3で割ると、割り切れて、商がもとの整数の十の位の数と等しくなる。もとの整数の十の位の数を x 、一の位の数を y として、連立方程式をつくり、それを解いてもとの整数を求めなさい。

《愛媛県》

YouTubeチャンネルも見てね▶ 『ふじわら塾長』で検索!!

